

市民活動支援センターは、社会に貢献しようとする市民、市民活動団体を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成27年
4月
第16号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL : 048-778-1810 FAX : 048-778-1820 E-mail : s53500@city.ageo.lg.jp

シニア世代地域デビュー事業

「これからのシニアライフ」

1月31日（土）東武バンケットホール上尾で地域デビュー支援事業「これからのシニアライフ」が開催されました。団塊の世代やこれから定年を迎えるシニア世代の方々に、これまで培ってきた豊富な知識や経験を地域に向け、市民活動を始めるきっかけをつくっていただくことを目的としたイベントです。

まず、遠藤次朗副市長があいさつで「第二の人生で地域活動という新しい世界に入っていくのは勇気があることですが、是非、この機会を利用して市民活動団体と出会い、地域デビューのきっかけとしていただきたい」とエールを送りました。



【落語家の柳家喬の字さん】

この後の講演は、落語家の柳家喬の字さん。落語家になる前は県内の福祉施設で8年間の勤務経験があるそうです。自らの体験から高齢者にありがちなネタを面白おかしく披露し会場を沸かせながら、「皆さんは、この場に参加していることで、地域デビューの第一歩を踏み出しています」と激励しました。

後半は、古典落語「井戸の茶碗」。お人よしの意地の張り合いをテンポよく面白く聞かせてくれました。参加者からは「心がほっこり温かくなる、いい噺でした」と好評でした。↗

落語でリラックスした後は、少人数に分かれて、ツアーガイドを先頭に会場に設置された市民活動団体のブースを見学して回りました。各ブースとも活動内容を紹介したパネルを展示。参加者は、自分の興味がある分野か、経験や特技を生かせる活動か、など真剣にチェックしながら、ブース担当者の説明に熱心に耳を傾けました。



【活動団体のブースを見学】

この後の交流会では、すでに地域活動に参加している人も交え、コーヒーとケーキをいただきながら自己紹介を兼ねた歓談の場が設けられました。

今回の参加者は100人。興味を持った団体の連絡先を尋ねる人、ブース担当者に活動を詳しく質問する人など会場は大盛況でした。



【交流会での歓談風景】

障がいをもつ人の個性と才能にあふれる作品展

協働レポート

～第13回「ひだまりの小さな書作展」&相田ひろきの世界30th Anniversary展～

特定非営利活動法人 障がい児者芸術クラブ



【個性豊かな「書作」】

平成26年度「協働のまちづくり推進事業」に採択された「特定非営利活動法人 障がい児者芸術クラブ」(代表:大塚則子さん)の「第13回『ひだまりの小さな書作展』&相田ひろきの世界30th Anniversary展」が2月に市コミュニティセンターと市民ギャラリーで開かれました。

知的障がい児者の、書や絵画、工作を展示した同展覧会は、上尾市障害福祉課との協働事業です。発表することで、子どもたちに喜びや自信を与え、一般の方々の理解を深め、自立や社会参加につながる温かい支援のある環境をつくっていかうとする取り組みです。

「ひだまりの小さな書作展」は、どの作品も個性豊か。純粋な想いをストレートに表現した「書作」に、見学する人からは、「元気をもらった」、「心が温かくなった」などの感想が寄せられました。➤



【相田ひろきさんの作品】

また、同時開催した「相田ひろきの世界30th Anniversary展」は、同クラブ会員、相田ひろきさんの30歳を記念した絵画展。相田さんは、指導を受けることなく天性の才能を開花。独特なタッチと鮮やかな色彩が魅力。二科展をはじめ数々の展覧会で受賞を重ねています。

書作展が行われた数日後、コミュニティセンターの「稽古場」を訪れた際、練習していたのが、長島弘太さん。もともと文字に興味があり読んだり書いたりするのが好きだそうです。「習い始めて1年半ほどですが、親にとっても励みになります」とお母さん。また、会場の奥で黙々と練習する平野聡子さんは、4年前、上尾に転居してきたのを機に同クラブの会員となり、大塚さんの助言で書道の指導者免許を取得。「さらに上を目指してがんばりたい」と抱負を語りました。



【稽古場の様子】

本事業について「知的な障がいがあっても根気よく積み重ね、ゆっくり待つこと、たくさん褒めることで、こんなにもがんばれるんだ、ということを多くの人に見ていただきたい」と、代表の大塚さん。「会員一人ひとりができることを指導し、今後も作品の発表を続けていきたい」と語りました。

平成27年度 協働のまちづくり推進事業を募集します！

公益的、社会貢献的な事業で、市民活動団体と市が協働して行う事業としてふさわしいものを募集します。事業化が決定した場合は、30万円を限度に補助金を交付します。

- ▼応募要件 5人以上で構成し、1年以上継続して市内で活動している団体など。詳しくは募集要項をご覧ください。
- ▼募集要項 4月1日から当センターで配布しています。ホームページからもダウンロードできます。
- ▼応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、必要書類を添えて4月30日までに直接当センターにお持ちください。



上尾STOP温暖化連絡会

設立 平成22年5月
 会員 8人
 代表 鳥本光昭さん
 連絡先 048-781-2971

■どんな団体ですか

温暖化防止活動に意欲のある埼玉県地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けた上尾市の仲間で作りました。市の環境政策課と協力して地球温暖化防止対策の普及啓発活動に取り組んでいます。

■どんな活動をしていますか

原則として月1回、定例会で活動の確認と情報交換を行い、上尾市環境パネル展をはじめ市内各種イベントに出展して地球温暖化防止を呼び掛けています。また、毎年、夏と冬に実施される「上尾市エコライ



【上尾駅前市民塾で講義】

フ DAY」の集計作業を行っています。2014年度は、市内の小中学校を中心に約48,000人が参加して1日で約45トンのCO₂を削減することができました。

■今後の目標について教えてください

地球温暖化が原因の異常気象や気温上昇による感染症など、身近な生活に危機感を感じることも多くなりました。一方、家庭から排出されるCO₂の量は年々増加傾向にあります。市民規模のCO₂削減意識の浸透を目指し地道に活動したいと思います。



【地域デビュー支援事業でブース出展】

■地域デビューする人にアドバイスを

県が主催する「いきがい大学伊奈学園」や「彩の国環境大学」などに通ったり、図書館や公民館や講演会で情報を得たり、リタイア後も学習する機会があります。そこで出会った共通の興味や問題意識を持った仲間と地域活動を始めてみてはいかがでしょうか。

平成26年度 協働のまちづくり推進事業 報告会

平成27年3月22日(日)市コミュニティセンターで報告会が開かれ、今年度の協働のまちづくり推進事業を実施した3団体がその活動内容や成果を報告しました。

①特定非営利活動法人ふれあいねっと

尾山台団地センターで毎月1回「親子パラソルカフェ」を開催

②特定非営利活動法人障がい児者芸術クラブ

「ひだまりの小さな書作展」&相田ひろき30th Anniversary 展を開催

③不登校の子どもを持つ親の会ムーミンの会

若者の居場所「ムーミン広場」、講演会、サポーター研修、就労体験等を実施

選考委員長の平修久氏(聖学院大学政治経済学部教授)からは、「どの取り組みも普段の生活ではなかなか気付かない問題の存在を広く知らしめる良い機会となりました。多くの反響によりニーズの多さを再認識でき、行政だけでは難しい身近な理解者・協力者を増やすことにつながったので、今後も続けて活動に邁進してほしい」という総評を頂きました。





ポイント解説 Q&A

Q. 第2次市民活動推進計画の目玉は？

平成 26 年度の 1 年間をかけて見直されてきた市民活動推進計画が、2 月に第 2 次上尾市市民活動推進計画として策定されました。新しい推進計画では、これまでの取り組みを一層充実させるための提起をしています。

たとえば、市民活動団体と自治会・町内会を結びつけるコーディネーターの養成や、審議会や協議会に市民委員枠を設けようという提言、「協働のまちづくり推進事業」の一般事業への移行などです。さらに市民活動の基盤となる個人ボランティアへの働きかけの強化も加えられました。

そして、関連課の職員で横断的な組織をつくり、情報の共有や事業間の連携調整を行います。また、協働のまちづくりに関して客観的な評価ができるよう学識経験者や市民活動経験者を含む組織の設置を検討します。計画期間は平成 30 年度までとなっており、早めの取り組みが求められます。

編集後記 ◆4月、サクラからハナミズキ

へ、これからはさまざまな花が彩りを添えてくれるでしょう。◆支援センターの6年目は、新たな指針を得て着実に事業を展開していくことになるでしょう。

◆“むすびん”も細かな部分を少しだけ変えてみました。わかりますか？ (善)(枝)(明)

イベント ボランティア掲示板

談話会のご案内

■変わる介護保険制度、知ろう&地域で備えよう■ どうなる？どうする？高齢者のこれからの生活！

ケアマネージャー／理学療法士からのお話

◇日時：5月23日(土) 午後2～4時

◇場所：コミュニティセンター 第2集会室(80人)

◇料金：500円

◇申込：電話 または メール

◇問合：一般社団法人セーフティネット 清水さえ子

電話・FAX: 048-773-7898

メール: safetynet4all@gmail.com

■お寺で手作り紙芝居■

お寺で「上尾の民話」等の紙芝居やります

◇日時：5月30日(土) 午後4～5時

◇場所：遍照院本堂(上尾図書館そば)

◇料金：無料

◇申込不要／当日直接おいでください。

◇問合：紙芝居 やぎさん一座 八木 実

電話・FAX: 048-771-1583

メール: yagisanichiza@jcom-home.ne.jp

■第21回上尾市日本舞踊連盟公演「ゆかた会」■

「大正琴」演奏と共に、古典舞踊を中心に 小唄・民謡などを「ゆかた」で踊ります

◇日時：6月28日(日) 午後1時開演

◇場所：コミュニティセンター ホール

◇料金：無料

◇申込不要／当日直接おいでください。

◇問合：上尾市日本舞踊連盟 西川 扇美知

電話：048-781-0802

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています！

◎編集・発行 **上尾市市民活動支援センター**



開館日：火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時)まで

休館日：毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話：048(778)1810 FAX:048(778)1820

Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>

【案内図】



情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを込めています。